

# FF最



バンクを疾走するGT-Rスピードワゴンだが、この後に謎のエンジンブロー。記録を叩き出す前に、谷田部に叩きのめされてしまった。



がりは最高。

高速道路だけでなく都内の渋滞にもハマったけど、乗りづらさもないし、パワーも以前とは段違いだったのはオレが保証する。

しかし、谷田部は何が起きるかわからないから難しい。Daiによれば、ファイリング的には問題なかったものの、5速でフケていけないという。

ゼロヨン通過タイムから見ても、パワー不足ではなかったと思われるのだが、2度めのトライで痛恨のエンジンブローとなってしまったのだ。

GT-Rワゴンはテスト時にはデータロガーで多くのデータをモニターしているのだが、それらに全く異常は見できなかった。空燃比、点火時期はもちろんのこと、その他のデータにも異常はなかったのに、突然ブローしてしまったのだ。

この原稿を書いている時点では、オートサロンに向けてのお色直しの最中というところで、まだエンジンを開けていないので原因は不明のまま。

各地を走り回っているのにもかわからず、メンテナンスが足りなかったの、何らかの負担がエンジンにかかってしまっていたのだろうか。

それとも、空力による負荷が我々の想像を絶するもので、エンジンが耐えきれなかったのか……。

## やはり、300km/hの壁は厚い ワゴン化による200kg以上の重量増と 空力特性の悪化は 予想外のトラブルを引き起こした

しかし、ひとつだけ言えるのは、ここまで来たんだから300km/hオーバーは意地みたいなもの。  
世界最速というだけでなく、300km/hオーバーワゴンとしてみんなの前に登場できるように、さらにトライし続けることを約束するぞ！



タービンはRX6B、カムはIN/EXともに284度。その他、補器類は全てアベックス製品に交換されている。

### 番外編

手ごわいライバルが登場してきたぜ！



燃料タンクはF1A公認のレース用安全タンク。おき出しのフューエルポンプが下泊力なのだ。



ドライバーを務めたのは田中実選手。F3000を始めとしたトップカテゴリーレースを経験しているテクニシャンだ。

アベックス  
レーシングワゴンが  
筑波サーキット・  
ラップタイムで  
1分4秒530を記録